

第4表 地域類型別児童生徒の疾病異常被患率

		トラホーム	近 視	寄 生 虫 (回 虫)	う 歯 (未処理)	
男	小 学 校	I 商業住宅市街地域	1.0	10.1	6.6	85.4
		II 上記以外の市街地域	11.9	-	9.2	90.4
		III 農 村 地 域	7.9	7.0	13.5	86.4
		IV 山 村 地 域	6.6	11.5	18.8	82.6
		VI その他の地域	4.6	3.3	7.0	96.1
		総括	6.1	8.4	10.3	86.4
		へき地校(再掲)	2.5	9.3	16.5	86.4
	中 学 校	I 商業住宅市街地域	2.6	3.6	3.4	63.7
		II 上記以外の市街地域	-	25.7	1.2	62.2
		III 農 村 地 域	5.6	4.3	11.6	69.7
		IV 山 村 地 域	5.6	8.8	12.5	76.3
		V 漁 村 地 域	19.9	9.5	8.5	50.2
		VI その他の地域	1.0	20.1	4.9	78.3
		総括	4.2	17.0	8.4	70.3
へき地校(再掲)	1.3	29.1	12.4	72.2		
女	小 学 校	I 商業住宅市街地域	1.4	10.9	2.9	85.9
		II 上記以外の市街地域	14.3	-	3.7	90.4
		III 農 村 地 域	9.9	10.2	12.9	86.6
		IV 山 村 地 域	8.5	15.2	17.3	88.9
		VI その他の地域	5.2	6.0	9.1	92.2
		総括	7.6	11.9	10.0	84.9
		へき地校(再掲)	4.2	8.2	14.9	90.4
	中 学 校	I 商業住宅市街地域	2.6	7.7	2.5	65.2
		II 上記以外の市街地域	-	23.9	2.3	67.2
		III 農 村 地 域	6.6	15.6	11.6	75.6
		IV 山 村 地 域	6.1	29.5	11.2	80.7
		V 漁 村 地 域	12.6	15.7	5.1	94.8
		VI その他の地域	1.4	25.2	4.9	54.9
		総括	4.8	16.5	8.0	74.3
へき地校(再掲)	2.0	36.7	12.6	82.0		

(昭39 学校保健統計調査)

第4表は地域類型別にみた疾病異常であるが、特に問題と思われるのは、漁村地域のトラホーム、農村、山村、へき地地域の寄生虫である。地域に密着した疾病異常の撲滅方策が樹立される必要がある。

〔施策の目標〕

ア トラホーム・寄生虫は、農、山、漁村、へき地地域に多いので、学校・家庭・地域社会協力して、治療や駆虫および予防対策の促進に努力する。

イ むし歯は、全県的に被患率が高く、学校・家庭協力して、発生の予防、早期発見、早期治療等の予防対策を促進する。

ウ 近視は、中学校・高校にかけて増加するので、その予防対策を促進する。

〔事業計画〕